

山 広報 令和4年(2022)

3 月号 No.777

きなりの郷とは… 純粋、素朴、まざりけのないと言った意味で、「本物の暮らしのある村」という願いを込めた言葉です。

きなりの郷

下北山



節分豆まき（保育所）

日本フットボールリーグ「奈良クラブ」春季キャンプを 昨年に引き続き実施

奈良クラブ（JFLチーム）が2月1日から5日までの間、下北山スポーツ公園にて春季キャンプを実施しました。今回は、公式戦をイメージしたトレーニングを進めるため、村が現在整備を進めている天然芝グラウンドを使用してキャンプを行い、スペイン出身のフリアン監督や選手にも好評でした。

奈良クラブは、下北山村と連携協定を結んでおり、下北山スポーツ公園のPRの他、昨年は地元児童生徒の皆さんにサッカー教室を開催してくれました。今回のキャンプ中には、ゴルフ場や観光スポットでのアクティビティ体験を通して、SNS等で情報発信してくれています。

今年度は、奈良県初のJリーグ昇格に挑むべく、有意義なキャンプとなったようで、今シーズンの

成績が期待されます。

なお、開幕戦は3月13日（滋賀県）、県内での初戦は、ならでんフィールド（旧称：奈良市鴻ノ池陸上競技場）で3月19日となっております。

村民の皆様の応援よろしくお願い致します。



きなりの湯改修工事が

終了しました



1月11日から2月8日まで、きなり温泉を休業させていただきました。改修工事を行いました。

利用者の皆様には大変ご迷惑をおかけしましたが、引き続きご利用くださいますようお願いいたします。

令和3年「赤い羽根共同募金にご協力ありがとうございました」

「つながりをたやさない社会づくり」をスローガンに掲げ、令和3年10月1日から12月31日まで全国一斉に実施されている「赤い羽根共同募金」にご協力いただき誠にありがとうございました。

集まった募金は、奈良県共同募金会を通し、地域福祉の向上を目的として地域に配分されます。

下北山村共同募金会では、村内の生活困窮世帯への慰問金や、高齢者交流活動・環境美化事業・防犯啓発活動等への支援金として活用させていただいております。

令和3年赤い羽根共同募金
個別募金件数 379件
合計金額 126,198円

ご協力ありがとうございました。





混交林誘導整備事業の御案内

奈良県
森林環境税
使途事業

混交林誘導整備事業とは

施業放置林（施業・手入れされず放置された人工林）において、継続的な木材生産と防災力の向上を目指し、針広混交林への誘導整備を行います。

※針広混交林：スギやヒノキの針葉樹人工林に広葉樹を交えた森林のこと
整備にかかる費用は、全額奈良県が負担します（奈良県森林環境税が財源です）

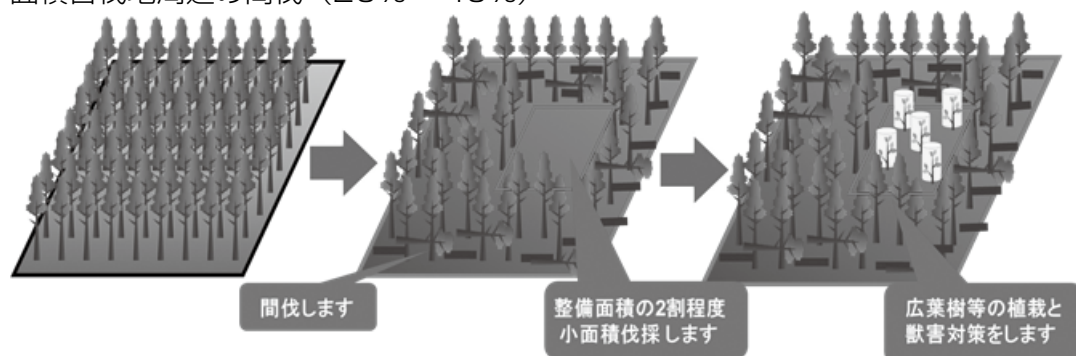
目指すべき森林

- ・多様な樹種による様々な木材需要への対応
（家具材・建築用材・しいたけ原木・薬木など）
- ・森林防災力の向上
 - 地上：複数の樹種、高さの異なる樹木と草類等に覆われている
→ 崩壊土砂を受け止める森林
 - 地下：様々な根が張り巡らされる
→ 崩れにくい森林
- ・多様な樹種による気象害・病虫害のリスクの軽減



整備について

- ①小面積皆伐＋林内整理
- ②地域の特性に応じた広葉樹等の植栽
- ③小面積皆伐地周辺の間伐（20%～40%）



整備は、各市町村から委託された事業体が実施します。

（森林所有者自らによる整備はできませんが、整備後の伐採木の搬出は可能です）

整備にかかる費用は、全額奈良県が負担します。

一部住居の裏や危険な場所で、整備についてリスクの高い場所では整備ができない場合があります。

お問い合わせ

本事業に関心・興味のある山林所有者の方がおられましたら役場までお問合せください。

■ 下北山村役場 農林建設課

TEL 07468-6-0016

特集 Vol.17

観光以上定住未満
下北山村に多様に関わる人々

▲ 2月に行われた東京のイベントで、下北山村の特産品をPRする学生団体「まとい」のメンバー。
関係人口として、都市部の大学生と村を繋げる活動を令和元年度より続けている。

関係人口とは？

関係人口とは、移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域と多様に関わる人々を指す言葉です。地方圏は、人口減少・高齢化により、地域づくりの担い手不足という課題に直面していますが、地域によっては若者を中心に、変化を生み出す人材が地域に入り始めており、「関係人口」と呼ばれる地域外の人材が地域づくりの担い手となるのが期待されています。村では、平成28年度から関係人口創出事業に取り組んできました。関係人口は、村に関心のある村外在住の方々と、様々な関わりを通して村に愛着を持ち、その人なりの村への関わりを継続的に行うことで地域活性化に繋がる存在となっています。

村への関わり

下北山村に愛着のある村外の方々は、どのような関わり方をしているのでしょうか。村との関わりを一部紹介します。

【下北山村との関わり事例】

一. 村の地方創生への事業に参画

主な関係人口創出事業

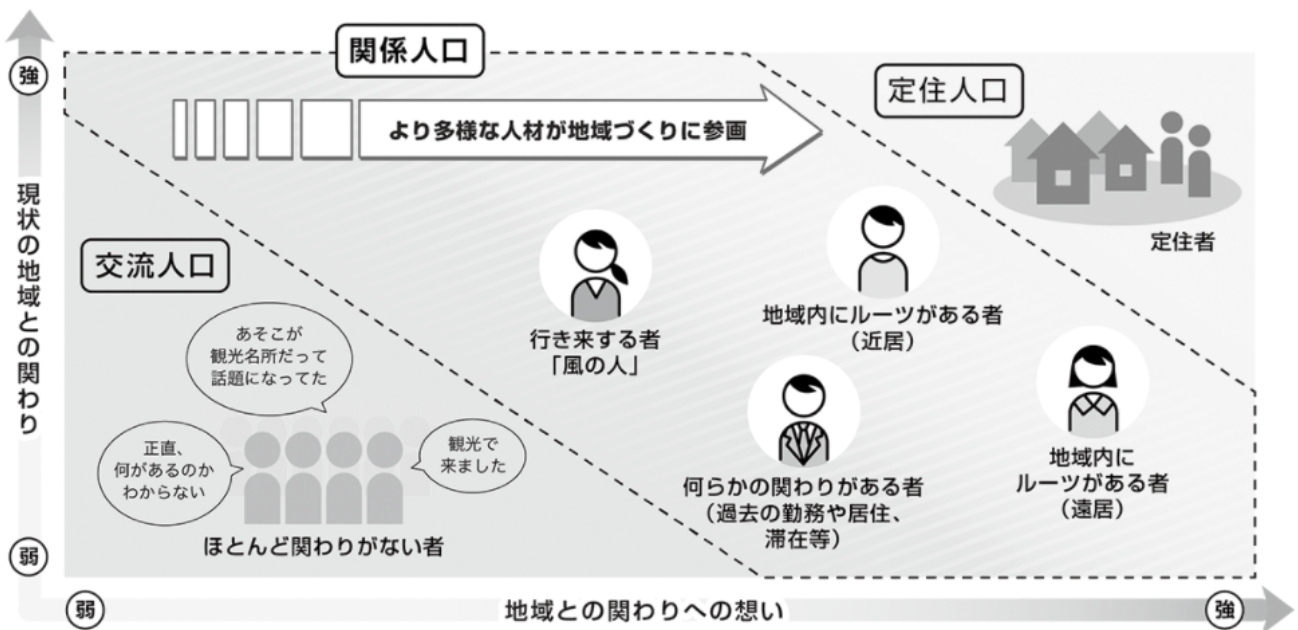
- 奈良・下北山むらコアカデミー
(H28年度～R元年度)
- ・ 東京講座、現地実習から村との関わりプラン発表
- 森で育む学生拠点創造プロジェクト (R元年度)
- ・ 地域交流、空き家DIY改修
- 森で育む学生拠点活用プロジェクト (R2年度)
- ・ オンライン講座、休耕地活用、ウェブサイト構築
- 村の魅力を発信！移住体験ツアー (R3年度)
- ・ 移住体験ツアー後にウェブサイト「きなりと」への寄稿

村の課題解決

- 二. ふるさと納税寄付で村を応援
 - 三. 自身のSNSで村の情報を頻繁に発信
 - 四. 村でボランティア活動
 - 五. 村民との交流で地域活性化
- 村では、人口減少や生産者の担い手不足等、様々な課題があります。村に想いを寄せる人々の気持ちを受け止め、地域づくりに取り組むことは、下北山村ファンを増やし、認知度を上げることに繋がります。また、関係人口から段階的に移住・定住を実現する人もいます。村では、引き続き、村外に住みながら村に愛着を持ってくれる関係人口の創出に取り組んでいきます。



▼関係人口とは？ —総務省 関係人口ポータルサイトより—



令和3年度 移住体験ツアーを実施！

昨年5月～今年1月の期間で、下北山村に関心のある都市部の方々に、移住体験ツアーに参加していただきました。(参加者13名) 参加者には、村での滞在で感じたことや村への想いなど、様々な記事を書いていただき、ウェブサイト「きなりと」で発信しました！

インターネットを通じてたくさんの人に村の魅力を伝えることが出来ました。

下記のQRコードを読み取っていただくか、「下北山村 きなりと」で検索してご覧いただけます。



▲きなりとQRコード

「きなりと」の中でも、よく見られているのは、「日々を読む」というページです。このページでは、村民の方や村外から関わる人が自分たちの言葉で村の紹介をしています。これから多くの方々に村を知って、訪れていただけるよう発信を続けていきます。

下北山村の暮らしと関わりを届ける「きなりと」とは、下北山村の観光や生活情報、宿泊施設などが紹介されているインターネットのホームページです。インターネットを使って、村の魅力をたくさんの人々に届けたいという想いで作られました。令和2年3月の公開から、約4万5千人の方々が、パソコンやスマートフォンからホームページにアクセスしています。

*ki
na
rita*
きなりと 下北山村の暮らしを届ける



国民年金保険料を納めましょう

人生のリスクは誰にでもあります。ところが自分は何歳まで生きられるか、万一のことがいつ起こるのか予測は難しいものです。それゆえに備えが必要ですが、十分な預金や個人年金を用意しておくのは簡単ではありません。公的年金制度は、セーフティーネットとして、国民全員の安心・安定した暮らしを支える制度です。そのため国民年金保険料を滞納したままだと、年金を受け取ることができなくなります。

もし未納のままだと…

- ・ 将来「老年基礎年金」が受け取れない(または少なくなる)
- ・ 障害を負ったときに「障害年金」を受け取れない
- ・ 死亡したときに遺族に支払われる「遺族年金」が受け取れない
- ・ 保険料に延滞金が課されるほか、財産の差し押さえ対象になる

公的年金は万一のためのセーフティーネットなので、保険料を納めないと将来の安心を約束できなくなるのです。

保険料は高いし納められるか心配…

そんなあなたに、国民年金保険料の免除制度があります

保険料を納めることが困難な場合、ご本人からの申請によって保険料の全額または一部（4分の1、半額、4分の3）が免除になる制度があります。

○申請に必要なもの

- ・ 年金手帳など基礎年金番号がわかる書類もしくは、マイナンバーカード（通知カードをご持参される場合は合わせて本人確認書類が必要となります。）
- ・ 雇用保険受給資格者証の写しや雇用保険被保険者資格喪失確認通知書など、失業していることが確認できる公的機関の証明の写し

申請が遅れても最大2年1ヶ月前までの免除申請をすることができます。ただし、申請が遅れると万一の際に障害年金などを受け取れない場合や、退職時の免除審査の特例が受けられない場合があります。申請書は速やかに提出してください。

詳しくは下記までお問合せください。

下北山村役場 住民課 ☎6-0001 / 大和高田年金事務所 ☎0745-22-3531

こんにちは 保健師です



春が近づくと人間だけではなく、花や緑もそわそわしているように思います。今年も寒い冬を乗り切りました！さあ、暖かくなってきたので何か新しいことを始めてみませんか？

◎懐メロ歌謡教室

皆さんの大好きな歌謡曲で盛り上がりましょう。音楽を愛する人、歌うことが大好きな人、皆様のご参加お待ちしております。

【日時】 3月8日（火）

午前10時30分～正午

【講師】 福田朝子音楽療法士

【参加費】 無料

【持ち物】 健康スタンプラリー、飲み物

【送迎】 要事前申込み

※感染状況により中止となる場合がございます。

◎ノルディックウォーキング

ノルディックウォーキングは2本のポール（ストック）を使って歩くことで、足への負担を減らして長く歩けます。性別を問わずに楽しめ、ダイエットに効果的です。きれいな桜を見ながら一緒に歩きませんか？

【日時】 4月7日（木）

午前10時30分～正午

【場所】 下北山スポーツ公園入口

【対象】 村内在住の方

【参加費】 無料

◎総合健診のお知らせ

今月の村報に申込み用紙（黄色）を折込んでいますので、申込み用紙に記入の上郵送して頂くか、お電話にてお申し込みください。

【健診日】 5月29日（日）

5月30日（月）

※30日は午前7時より早朝健診を実施。

※日時は後日個別案内します。

【場所】 下北山村保健センター

※送迎あり

【申込み・問い合わせ】

保健センター ☎6-00015

新型コロナワクチン追加接種

（3回目）について

本村でも2月3日（木）から、追加接種（3回目）が開始されました。

今回は高齢者の方も一般の方も保健センターでの接種となります。

3回目ということもあり、皆様のご協力のおかげで順調に接種が進んでいます。

ワクチンを受けられた後も、マスクの着用など、引き続き感染予防対策の継続をお願いします。

協力隊と支援員のつづき

その101

今月号は谷内が担当します。



お久しぶりです。地域おこし協力隊で自伐型林業に取り組んでいる谷内龍介です。昨年の4月から着任してそろそろ1年が経とうとしています。昨年は主に、佐田のゲートボール場近くの山にて作業道の支線1の開設と、本線道上の間伐を行っていました。

佐田の作業道の開設は岡橋一嘉さんが本線を開設し、私が本線から伸びる支線1を担当させていただきました。

支線1開設で苦労したことは、まずは入口にあった胸高直径（胸の高さで計測した直径）54cmの杉の大木の伐倒と、雨の多い時期に開設作業に入っていたので地面がぬかるみ、バックホーが底なし沼に嵌まったかのごとく作業中に徐々に沈んでしまうことでした。バックホーの履帯より上の部分が地面についてしまうと移動ができなくなるので、沈まない箇所に移動したりしながら作業していました。そういった苦労もあった中で、岡橋さんに講師として来村していただき、それぞれの対処法、作業工程のアドバイス、道の修正点の指摘をしていただきました。初めての作業ながら昨年の12月になんとか完成させることが出来ました。

今年は秋冬の頃に、開設した支線1を使用しての間伐をしていく予定です。間伐した木材を積載した2tトラックが継続して入ったら道にどのような変化があるか、重機が再び沈みだすことはないか（碎石をかなり敷き詰めているので安心ですが）など支線1に変化があるかないか観察しながら活動していきます。今後とも応援をよろしくお願いいたします。



駐在さん通信



警察官採用試験が実施されます

奈良県警察では、5月に令和4年度第1回警察官採用試験を行います。

なお、今回の試験は大学卒業者と卒業見込み者の「A区分」とありますが、9月には「A区分」と短期大学や高校卒業程度の「B区分」の両方を対象にした第2回警察官採用試験も実施されます。

3月1日から試験案内を配布しておりますが、試験の応募は4月15日が締切りとなっておりますので、ご家族やご親戚・お知り合いの方で興味をお持ちの方がおられましたら駐在所までお問合せください。

【お問合せ先】

池原駐在所 5-2003
寺垣内駐在所 6-00031

小中学校で不審者の避難訓練実施

去る2月17日、下北山小中学校

に訓練として不審者に扮した警察官が侵入し、先生方が力を合わせて不審者を追い詰め、先生方だけで無事捕まえてくれました。

みんなが真剣に訓練に取り組み、特に児童は不審者に気づかないよう静かにかつ素早く避難できていました。

この訓練の成果を生かせるような事件が起こらないことが一番ですが、もしそんな事件が起きた場合でも心配する必要はないと安心できる防犯訓練となりました。



特殊詐欺に気をつけて！

詐欺の犯人は、オレオレ詐欺や架空請求、融資保証金や還付金など様々な口実であなたからお金を巻き上げようとしています。

犯人は3月に入ると「年度末」という言葉で焦らせる手口が多くなります。

電話でお金の工面を要求するのは、ほぼ全部詐欺だと言えますが、その中で相手方が「年度末だから急いで！」なんて言葉を使えば100%どころか120%詐欺だと思ってください！被害に遭わないよう注意してくださいね。

凍結事故にご注意

暦の上ではもう春を迎えていますが、まだまだ寒い日が続いていますね。

例年、この時期に多いのが凍結によるスリップ事故です。いい天気の日、陽当たりがいい場所の道路は乾いていますが、陽当たりの悪い場所の道路は乾ききっていない水分が朝夕の冷え込みで凍結している場合がよくあります。

最近、外気温を表示してくれる車がたくさんありますし、凍結の恐れのあるエリアには、道路脇に温度計が設置されているなど、ドライバールの皆さんに注意を促しています。

雪が降っている寒い日だけでなく、晴れた日でも凍結の可能性があることを頭の隅に置いてスピードを控え、交通事故の防止に努めてください。

いこいの郷 シルバー募金で食器洗浄機・ 衣類乾燥機を買い替え

いこいの郷は本村の高齢者福祉の拠点施設として、平成元年の開設以来三十数年間が経過しています。その間、シルバー募金を通じて多くの皆様にご支援を頂いており、令和2年度末で2億5千6百万円の基金（村の拠出金含む）を積み立てております。

この度、その基金を活用して業務用の食器洗浄機と衣類乾燥機を購入しました。購入費用は150万円ほどかかりましたが、いずれの機器も二十数年間使ってきたものを買い替えたもので、業務の効率化に繋がると喜んでおります。この基金は、施設改修工事や備品購入等に使用していただく予定ですが、今後とも皆様のご支援をよろしく願います。





てんいち先生



新型コロナウイルス感染症 予防のお願い

昨年の年末以降、オミクロン株による感染が広がっています。ウイルスとの戦いは、正しい情報(エビデンス)に基づいて、冷静に対処することが何よりも重要です。医療機関や市町村との情報共有を図り、関係機関との連携のもとに新型コロナウイルス感染症対策を推進していきます。

村民のみなさまには、「適切な感染防止」を心がけ、「日常生活を維持」していただくようお願いします。

○感染症専門医からのメッセージ

- ・マスクを正しく着用し、換気、消毒、2 m以上の距離を確保しましょう
- ・3つの感染経路(エアロゾル、飛沫、接触)を遮断しましょう
- ・ワクチンを接種しても、引き続き注意しましょう

○往来について

- ・感染が拡大している地域への不要不急の往来は、極力控えてください
- ・感染拡大の恐れがある場合、混雑した場所への外出を極力控えてください

○仕事や事業所について

- ・休憩室や更衣室でも、マスクを着け、近距離・大声での会話を避ける

○友人等との交流について

- ・飲食はきちんと感染対策をしている店舗で。マスクを外した会話は控える
- ・多人数・長時間は避け、大声での会話はしない

○新型コロナウイルス感染症に関連する人権への配慮について

感染された方をはじめ、医療従事者やそのご家族、その方々が属する施設・機関などに対する差別的な言動や、SNSでの誹謗中傷、また、ワクチン接種に関する差別など、人権を侵害する事象が見受けられます。

いかなる場合でも、差別、偏見、いじめなどは決して許されるものではありません。村民の皆様には、憶測、デマ、不確かな情報に惑わされず、行政機関の提供する正確な情報に基づき、冷静に行動していただきますようお願いいたします。

令和4年1月分の

ふるさと納税実績

納税件数 25件

納税金額 323,000円

ご協力いただきました皆様、
ありがとうございました。

シルバー募金にご協力いただいた方

下池原(2月2日)

普門寺梅花講 さん

ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

小学校 一輪車発表会

下北山小学校で1月26日(水)に一輪車発表会が開催されました。1年生から6年生までの児童が3つのグループに分かれ、息の合った演技を披露しました。最後は全員で見事な風車を完成し、大きな拍手に包まれながら発表を終えました。



動画も配信していますので、是非ご覧ください。



節分 豆まき



2月2日(水)、保育所にて豆まきが行われました。今年は園児たちそれぞれが可愛い鬼さんになり豆まきを楽しんでいるところに、大きな青鬼が現れました。

園児たちは驚きながらも青鬼に向かって大きな声で、「鬼は外、福は内」と言いながら、青鬼と自分の中にいる悪い鬼を追い払いました。

最後には青鬼と仲直りの握手をして一緒に写真も撮りました。

人の動き

令和4年1月31日現在

		先月比	前年同月比
人 □	832人	(± 0)	(- 24)
男	388人	(± 0)	(- 10)
女	444人	(± 0)	(- 14)
世帯数	531戸	(± 0)	(- 8)

発行 下北山村役場 〒639-3803
奈良県吉野郡下北山村大字寺垣内983番地
☎(代)07468-6-0001
<http://www.vill.shimokitayama.nara.jp/>

村の情報を発信しています



広報誌に掲載しきれない写真や情報などをインターネットで発信していますので、ぜひご覧ください！



▲村の暮らしを届ける
ウェブサイト「きなりと」



▲LINE



▲YouTube



▲Facebook



▲Instagram